

低入札価格調査の実施概要

調査を実施した業者名：株式会社前田産業

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	解体工事を主とする企業であり、蓄積されたノウハウにより、工事を合理化することができること及び自社処分場を有しており、処分業者及び同業協力会社との協力体制が構築されていることから施工単価を安価にすることができるため。
2 契約対象工事附近における手持工事の状況	なし。
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし。
4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	別府市内又は近郊に宿泊所を確保し工事にあたることから、緊急時の対応、安全管理は可能である考える。
5 手持資材の状況	なし。
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	なし。
7 手持機械数の状況	バックホウ：8台
8 労務者の具体的供給見通し	労務者については、十分な施工体制が確保できると思われるため、問題なし。
9 過去に施工した公共工事名及び発注者	田原住宅1・2号棟解体工事（管23）： 九州財務局 他8件
10 1から9までの事情聴取した結果についての調査検討	特に問題点は見受けられない。
11 9のうち文部科学省関係工事の成績の状況	特に問題点は見受けられない。
12 経営状況	<公表しないこととする>
13 信用状態	特になし。
14 その他の必要な事項	特になし。